

記入例2 上級室・個室等証明書

支部様式第7号

上 級 室 ・ 個 室 等 証 明 書

所 属	〇〇市 総務部市民課		認 定 番 号	12-271061	
氏 名	川口 誠		傷 病 名	大腿骨骨折	
入 院 期 間	平成24年10月10日から 平成24年10月24日まで				14日間
個室等を必要とした期間	平成24年10月10日から 平成24年10月11日まで				2日間
上級室、個室等を必要とした理由（具体的に記入して下さい。）	普通室が満床時の緊急入院であったため、普通室が空くまでの期間、上級室に入院することとなった。				
等級別室料 （職員の使用した室ごとに記入して下さい）	名 称 (例 個室、特別室)	個室			
	収 容 定 員	3人			
	1日当り室料差額	3,000円	円	円	円

医療機関が記入

※ 上級室又は個室の使用については、次のアからエまでのいずれかに該当し、被災職員を収容せざるを得ない事情の存する期間についてのみ、補償の対象として認められます。

- ア 療養上他の患者から隔離しなければ適切な診療を行うことができないと認められる場合
- イ 傷病の状態から隔離しなければ他の患者の療養を著しく妨げると認められる場合
- ウ 被災職員が赴いた病院又は診療所の普通室が満床で、かつ、緊急に入院療養させる必要があると認められる場合
- エ その他特別な事情があると認められる場合